



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 日本ゼオン株式会社

コード番号 4205 URL <https://www.zeon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊嶋哲也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 曾根芳之 TEL 03-3216-2747

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無: 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	382,279	△1.6	20,500	△24.6	26,906	△14.3	31,101	194.3
2023年3月期	388,614	7.4	27,179	△38.8	31,393	△36.5	10,569	△68.4

(注) 包括利益 2024年3月期 35,182百万円 (21.6%) 2023年3月期 28,939百万円 (△16.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	147.19	147.12	8.9	5.1	5.4
2023年3月期	49.94	49.92	3.2	6.2	7.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 96百万円 2023年3月期 147百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	532,254	363,729	68.1	1,714.88
2023年3月期	522,868	339,308	64.3	1,591.79

(参考) 自己資本 2024年3月期 362,380百万円 2023年3月期 336,310百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	47,413	△5,428	△30,085	42,533
2023年3月期	14,358	△28,899	△2,820	28,270

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00	7,606	72.1	2.3
2024年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00	9,574	30.6	2.7
2025年3月期(予想)	—	23.00	—	24.00	47.00		55.9	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	198,000	6.8	11,000	16.3	11,500	△11.8	7,000	△32.4	33.35
通期	397,000	3.9	26,500	29.3	27,500	2.2	17,500	△43.7	84.13

(注) 業績予想の「1株当たり当期純利益」は、自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無
 ② ①以外の会計方針の変更: 無
 ③ 会計上の見積りの変更: 無
 ④ 修正再表示: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	229,513,656株	2023年3月期	229,513,656株
② 期末自己株式数	2024年3月期	18,198,165株	2023年3月期	18,235,195株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	211,298,379株	2023年3月期	211,628,684株

※ 当社は、第2四半期連結会計期間より「株式給付信託(BBT-RS)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	252,304	△0.5	10,892	△44.7	21,192	△13.7	30,306	257.0
2023年3月期	253,626	△0.6	19,704	△45.3	24,547	△39.5	8,490	△69.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	143.43	143.36
2023年3月期	40.12	40.10

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年3月期	440,484	268,757	268,757	268,757	61.0	1,271.41	1,271.41	
2023年3月期	421,857	247,899	247,899	247,899	58.7	1,172.91	1,172.91	

(参考) 自己資本 2024年3月期 268,669百万円 2023年3月期 247,811百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、4ページ「1. 経営成績等の概況(4)次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 次期の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の概況

当期の経営環境を振り返りますと、世界的な金融引き締め政策の継続による景気下振れリスクや金融資本市場の変動等の懸念はなお拭えず、また、中国経済低迷や中東地域をめぐる情勢の影響も加わるなど、当社グループを取り巻く環境としては先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような環境のもとで、「ZΣ運動」による徹底したコスト削減や、生産革新活動に注力するとともに、エラストマー素材事業におきましては採算性の重視と生産・販売のグローバル展開、高機能材料事業におきましては付加価値の高い新製品の開発と事業拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結売上高は3,822億79百万円と前年同期間に比べて63億35百万円の減収、連結営業利益は205億円と前年同期間に比べて66億79百万円の減益、連結経常利益は269億6百万円と前年同期間に比べて44億88百万円の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は311億1百万円と前年同期間に比べて205億32百万円の増益となりました。

区 分	2024年3月期		2023年3月期		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	率(%)
売上高	382,279	100.0	388,614	100.0	△6,335	△1.6
エラストマー素材事業	215,286	56.3	222,230	57.2	△6,944	△3.1
高機能材料事業	107,373	28.1	105,356	27.1	2,018	1.9
その他の事業	64,339	16.8	65,270	16.8	△931	△1.4
消去又は全社	△4,720	△1.2	△4,242	△1.1	△478	—

区 分	2024年3月期		2023年3月期		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	率(%)
営業利益	20,500	5.4	27,179	7.0	△6,679	△24.6
経常利益	26,906	7.0	31,393	8.1	△4,488	△14.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	31,101	8.1	10,569	2.7	20,532	194.3

②部門別の概況

(エラストマー素材事業部門)

合成ゴム関連では、主要市場である自動車産業向けを中心に需要は回復傾向にあり、原料価格に応じた市況価格下落は見られるものの、出荷増や為替影響などにより、売上高、営業利益ともに前年同期間を上回りました。

合成ラテックス関連では、医療・衛生用手袋の流通在庫が引き続き過剰で需給の緩みが解消せず、売上高は前年同期間を下回りましたが、コスト削減に取り組み、営業利益は前年同期間を上回りました。

化成品関連では、粘着テープ・ラベル向けの世界的な需要回復の遅れによる出荷減や市況価格下落等により、売上高、営業利益ともに前年同期間を大幅に下回りました。

以上の結果、エラストマー素材事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて69億44百万円減少し2,152億86百万円、営業利益は前年同期間に比べて35億49百万円減少し66億35百万円となりました。

(高機能材料事業部門)

高機能樹脂関連では、モバイル端末向け光学フィルムのテレワーク特需が一巡したものの、大型テレビ向け光学フィルムの販売復調および医療用途向け光学樹脂の需要堅調により、高機能樹脂関連全体の売上は前年同期間を上回りました。一方、光学フィルム新生産ラインの稼働開始に伴う費用増や能登半島地震の影響等により、全体の営業利益は前年同期間を下回りました。

電池材料関連では、中国経済低迷による需要落ち込みやグローバルでのEV販売不振に加え、欧州でのEV補助金政策の変更の影響を大きく受けたことから、売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

化学品関連では、合成香料市況下落の影響を受け、売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

電子材料関連では、半導体市場の低迷による半導体メーカーの稼働率低下の影響を受け、売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

トナー関連では、出荷量が増えた結果、売上高は前年同期間を上回りましたが、原価上昇の影響を受けて、営業利益は前年同期間を下回りました。

以上の結果、高機能材料事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて20億18百万円増加し1,073億73百万円、営業利益は前年同期間に比べて50億56百万円減少し132億41百万円となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業においては、子会社の商事部門等の売上高が前年同期間を下回った一方、R I M配合液等の営業利益が前年同期間を上回りました。

以上の結果、その他の事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて9億31百万円減少し643億39百万円、営業利益は前年同期間に比べて15億46百万円増加し39億27百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末のエラストマー素材事業の資産は、前連結会計年度末に比べ、10億28百万円減少し、2,332億33百万円となりました。当連結会計年度末の高機能材料事業の資産は、前連結会計年度末に比べ90億73百万円増加し、1,435億63百万円となりました。当連結会計年度末のその他及び全社資産等の資産は、前連結会計年度末に比べ、13億42百万円増加し、1,554億59百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、93億87百万円増加し、5,322億54百万円となりました。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、150億34百万円減少し、1,685億25百万円となりました。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、244億21百万円増加し、3,637億29百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

単位：百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,358	47,413	33,056
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,899	△5,428	23,471
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,820	△30,085	△27,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,111	1,771	660
現金及び現金同等物の増加(△減少)額	△16,251	13,672	29,923
現金及び現金同等物の期首残高	44,521	28,270	△16,251
現金及び現金同等物の期末残高	28,270	42,533	14,263

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ142億63百万円（前年度比50.5%増）増加し、425億33百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は474億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ330億56百万円の増加（前年度比230.2%増）となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、仕入債務の増減額が純増から純減へと転じたことにより資金が減少したものの、棚卸資産の増減額が純増から純減へと転じたことにより資金が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は54億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ234億71百万円の資金支出の減少（前年度比81.2%減）となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、有形固定資産の取得による支出が増加したことにより資金が減少したものの、投資有価証券の売却による収入が増加したことにより資金が増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は300億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ272億65百万円の資金支出の増加（前年度比966.8%増）となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、社債の償還による支出が減少したものの、コマーシャル・ペーパーの純増減額が純増から純減へと転じたことにより資金が減少したこ

と等によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	63.5	65.8	65.7	64.3	68.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	43.9	86.2	60.3	56.5	52.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.7	0.3	0.6	1.9	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	215.5	441.7	248.5	145.8	519.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 次期の見通し

次期の当社を取り巻く環境は、世界経済のゆるやかな成長が見込まれるものの、中国経済の低迷やウクライナ紛争、緊迫する中東情勢などの地政学的緊張等から、引き続き不確実な状況が続くものと予想されます。

このような環境のもと、次期の連結業績見通しについては、為替相場は145円/\$、ナフサ価格は68,000円/KLを前提として、売上高3,970億円（前期比3.9%増）、営業利益265億円（同29.3%増）、経常利益275億円（同2.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益175億円（同43.7%減）を見込んでおります。

(連結)

区 分	2025年3月期		2024年3月期		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	率(%)
売上高	397,000	100.0	382,279	100.0	14,721	3.9
エラストマー素材事業	221,500	55.7	215,286	56.3	6,214	2.9
高機能材料事業	115,500	29.1	107,373	28.1	8,126	7.6
その他の事業	66,500	16.8	64,339	16.8	2,160	3.4
消去又は全社	△6,500	△1.6	△4,720	△1.2	△1,779	-

区 分	2025年3月期		2024年3月期		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	率(%)
営業利益	26,500	6.7	20,500	5.4	6,000	29.3
経常利益	27,500	6.9	26,906	7.0	594	2.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,500	4.4	31,101	8.1	△13,601	△43.7

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,082	42,784
受取手形及び売掛金	79,622	83,349
電子記録債権	3,972	4,097
商品及び製品	97,345	92,410
仕掛品	7,657	9,302
原材料及び貯蔵品	22,450	21,641
未収入金	43,816	39,727
その他	11,801	7,786
貸倒引当金	△113	△113
流動資産合計	296,631	300,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,912	45,247
機械装置及び運搬具（純額）	31,467	39,379
土地	15,393	15,841
建設仮勘定	20,425	25,029
その他（純額）	4,726	5,176
有形固定資産合計	113,924	130,672
無形固定資産		
その他	4,442	5,432
無形固定資産合計	4,442	5,432
投資その他の資産		
投資有価証券	100,113	85,316
退職給付に係る資産	1	6
繰延税金資産	728	2,220
その他	7,249	9,208
貸倒引当金	△219	△1,582
投資その他の資産合計	107,871	95,168
固定資産合計	226,237	231,272
資産合計	522,868	532,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	83,659	83,449
電子記録債務	3,122	3,305
短期借入金	8,960	8,960
コマーシャル・ペーパー	19,000	—
未払法人税等	2,898	7,239
賞与引当金	2,625	2,764
修繕引当金	5,634	4,098
その他の引当金	47	184
その他	34,641	33,560
流動負債合計	160,587	143,561
固定負債		
繰延税金負債	2,272	2,025
退職給付に係る負債	13,759	14,160
修繕引当金	930	2,332
その他の引当金	46	195
その他	5,965	6,254
固定負債合計	22,973	24,965
負債合計	183,560	168,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,211	24,211
資本剰余金	19,137	19,582
利益剰余金	268,363	289,930
自己株式	△19,024	△19,435
株主資本合計	292,688	314,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,538	30,502
繰延ヘッジ損益	△1	7
為替換算調整勘定	11,823	17,576
退職給付に係る調整累計額	262	6
その他の包括利益累計額合計	43,623	48,092
新株予約権	88	88
非支配株主持分	2,910	1,262
純資産合計	339,308	363,729
負債純資産合計	522,868	532,254

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	388,614	382,279
売上原価	278,971	279,769
売上総利益	109,643	102,510
販売費及び一般管理費	82,464	82,010
営業利益	27,179	20,500
営業外収益		
受取利息	210	289
受取配当金	3,361	3,320
為替差益	661	2,526
持分法による投資利益	147	96
補助金収入	52	1,016
雑収入	743	458
営業外収益合計	5,172	7,705
営業外費用		
支払利息	85	68
休止固定資産減価償却費	232	660
投資事業組合運用損	346	164
寄付金	151	135
雑損失	145	273
営業外費用合計	958	1,299
経常利益	31,393	26,906
特別利益		
固定資産売却益	5	8
投資有価証券売却益	3,072	25,506
特別利益合計	3,077	25,514
特別損失		
固定資産処分損	347	683
減損損失	19,390	2,550
投資有価証券評価損	7	2,359
貸倒引当金繰入額	—	1,363
災害による損失	—	1,428
その他	259	188
特別損失合計	20,004	8,570
税金等調整前当期純利益	14,467	43,849
法人税、住民税及び事業税	9,758	13,751
法人税等調整額	△5,900	△904
法人税等合計	3,858	12,847
当期純利益	10,609	31,002
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	39	△99
親会社株主に帰属する当期純利益	10,569	31,101

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	10,609	31,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,353	△1,036
繰延ヘッジ損益	△3	8
為替換算調整勘定	7,085	5,257
退職給付に係る調整額	646	△257
持分法適用会社に対する持分相当額	250	206
その他の包括利益合計	18,330	4,179
包括利益	28,939	35,182
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	28,622	35,131
非支配株主に係る包括利益	317	51

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,211	19,162	272,679	△23,000	293,053
当期変動額					
剰余金の配当			△7,016		△7,016
親会社株主に帰属する当期純利益			10,569		10,569
自己株式の取得				△3,990	△3,990
自己株式の処分		△5		76	71
自己株式の消却		△7,889		7,889	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		7,869	△7,869		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△25	△4,316	3,976	△365
当期末残高	24,211	19,137	268,363	△19,024	292,688

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	21,186	2	4,767	△384	25,570	126	3,086	321,836
当期変動額								
剰余金の配当								△7,016
親会社株主に帰属する当期純利益								10,569
自己株式の取得								△3,990
自己株式の処分								71
自己株式の消却								—
利益剰余金から資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,353	△3	7,056	646	18,052	△38	△176	17,838
当期変動額合計	10,353	△3	7,056	646	18,052	△38	△176	17,473
当期末残高	31,538	△1	11,823	262	43,623	88	2,910	339,308

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,211	19,137	268,363	△19,024	292,688
当期変動額					
剰余金の配当			△8,058		△8,058
親会社株主に帰属する当期純利益			31,101		31,101
自己株式の取得				△1,998	△1,998
自己株式の処分		461		1,587	2,049
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△17			△17
連結範囲の変動			△1,476		△1,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	444	21,567	△411	21,600
当期末残高	24,211	19,582	289,930	△19,435	314,288

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	31,538	△1	11,823	262	43,623	88	2,910	339,308
当期変動額								
剰余金の配当								△8,058
親会社株主に帰属する当期純利益								31,101
自己株式の取得								△1,998
自己株式の処分								2,049
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△17
連結範囲の変動								△1,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,036	8	5,753	△257	4,469	—	△1,648	2,821
当期変動額合計	△1,036	8	5,753	△257	4,469	—	△1,648	24,421
当期末残高	30,502	7	17,576	6	48,092	88	1,262	363,729

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,467	43,849
減価償却費	20,382	20,123
減損損失	19,390	2,550
災害による損失	—	1,428
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	1,351
修繕引当金の増減額 (△は減少)	1,268	△134
受取利息及び受取配当金	△3,571	△3,609
支払利息	85	68
補助金収入	△52	△1,016
為替差損益 (△は益)	△542	△870
固定資産処分損益 (△は益)	348	683
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,063	△25,505
投資有価証券評価損益 (△は益)	7	2,359
売上債権の増減額 (△は増加)	2,375	△1,453
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△31,087	7,328
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,111	△1,855
その他	3,637	7,079
小計	24,762	52,376
利息及び配当金の受取額	3,569	3,543
補助金の受取額	62	1,026
利息の支払額	△99	△91
法人税等の支払額	△13,896	△9,441
その他	△41	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,358	47,413
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△23,564	△33,670
有形固定資産の除却による支出	△689	△428
無形固定資産の取得による支出	△3,056	△2,320
投資有価証券の取得による支出	△5,970	△3,163
投資有価証券の売却による収入	5,045	34,649
貸付けによる支出	△2,201	△2,393
貸付金の回収による収入	1,478	679
定期預金の純増減額 (△は増加)	1,192	1,653
長期前払費用の取得による支出	△774	△231
その他	△360	△203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,899	△5,428
財務活動によるキャッシュ・フロー		
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	19,000	△19,000
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△7,013	△8,055
非支配株主への配当金の支払額	△4	△1,870
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△814	△824
自己株式の取得による支出	△3,990	△1,998
自己株式の処分による収入	0	1,998
その他	—	△336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,820	△30,085
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,111	1,771
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△16,251	13,672
現金及び現金同等物の期首残高	44,521	28,270
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	592
現金及び現金同等物の期末残高	28,270	42,533

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社は、本社に製商品別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製商品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品別のセグメントから構成されており、「エラストマー素材事業」及び「高機能材料事業」の2つを報告セグメントとしております。

「エラストマー素材事業」は、合成ゴム、合成ラテックス及び化成品等を生産、販売しております。「高機能材料事業」は、高機能樹脂、高機能部材、電子材料、電池材料、トナー、化学品及び医療器材等を生産、販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	218,631	105,335	323,966	64,648	388,614	—	388,614
外部顧客への売上 高	218,631	105,335	323,966	64,648	388,614	—	388,614
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,599	20	3,620	622	4,242	△4,242	—
計	222,230	105,356	327,586	65,270	392,856	△4,242	388,614
セグメント利益	10,184	18,296	28,480	2,381	30,861	△3,682	27,179
セグメント資産	234,261	134,490	368,750	41,778	410,529	112,339	522,868
その他の項目							
減価償却費	8,475	9,574	18,048	268	18,316	2,065	20,382
持分法適用会社へ の投資額	2,515	—	2,515	—	2,515	—	2,515
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	8,527	18,220	26,747	764	27,511	6,534	34,045

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△3,682百万円は、セグメント間取引消去42百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,725百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額は、全社資産116,747百万円及びセグメント間消去△4,408百万円であります。

(3)その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るもの等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の源泉から生じる収益の額に重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

5. 一定の期間にわたり移転される財又はサービスから生じる収益は重要性がないことから記載しておりません。

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	211,356	107,334	318,690	63,589	382,279	—	382,279
外部顧客への売上 高	211,356	107,334	318,690	63,589	382,279	—	382,279
セグメント間の内部 売上高又は振替 高	3,930	40	3,970	750	4,720	△4,720	—
計	215,286	107,373	322,660	64,339	386,999	△4,720	382,279
セグメント利益	6,635	13,241	19,876	3,927	23,803	△3,303	20,500
セグメント資産	233,233	143,563	376,795	49,468	426,263	105,992	532,254
その他の項目							
減価償却費	7,385	10,631	18,016	171	18,188	1,935	20,123
持分法適用会社へ の投資額	2,793	—	2,793	—	2,793	—	2,793
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	12,013	16,382	28,395	436	28,830	3,304	32,135

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△3,303百万円は、セグメント間取引消去△253百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,050百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額は、全社資産110,588百万円及びセグメント間消去△4,596百万円であります。

(3)その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るもの等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の源泉から生じる収益の額に重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

5. 一定の期間にわたり移転される財又はサービスから生じる収益は重要性がないことから記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	その他	計
154,576	43,922	49,197	135,105	5,814	388,614

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計
100,881	9,675	99	3,269	113,924

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	その他	計
148,090	43,555	50,794	134,755	5,084	382,279

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計
106,477	10,873	101	13,221	130,672

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(百万円)

	エラストマー 素材事業	高機能材料事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	10,893	999	1,501	5,997	19,390

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(百万円)

	エラストマー 素材事業	高機能材料事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	1,482	645	-	423	2,550

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,591.79円	1,714.88円
1株当たり当期純利益	49.94円	147.19円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	49.92円	147.12円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	10,569	31,101
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	10,569	31,101
普通株式の期中平均株式数 (千株)	211,628	211,298
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	110	97
(うちストックオプション (千株))	(110)	(97)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、株式給付信託 (BBT-RS) が所有する当社株式を含めております。なお、期中平均株式数の計算において控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当連結会計年度において886千株であります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び自己株式の消却)

当社は、2024年4月25日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

1. 自己株式の取得及び消却を行う理由

株主還元の実現及び資本効率の向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 1,000万株 (上限)
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 4.73%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 100億円 (上限) |
| (4) 取得期間 | 2024年5月7日～2025年3月21日 |
| (5) 取得方法 | 信託方式を用いた市場買付 |

3. 消却に係る事項の内容

- | | |
|---------------|---------------------|
| (1) 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 消却する株式の総数 | 上記2により取得した自己株式の全株式数 |
| (3) 消却予定日 | 2025年4月4日 |

(ご参考) 2024年3月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数 (自己株式を除く)	211,315,491株
自己株式数	18,198,165株

※当社は「株式給付信託 (BBT-RS)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を自己株式に含めております。